

資料番号 : C-21-1 改0

平成30年3月30日

日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 有効性評価資料の修正スケジュール

- 有効性評価の全シーケンスの修正作業に必要な期間は、最終確認者による確認を含め、約3週間を見込んでいる。
 - ✓ 作業は、有効性評価まとめ資料本文について KK67 との比較表を作成することを想定
 - ✓ 比較表は、KK67 との相違を全て下線にて明示し、理由を記載する。
 - ✓ 作業は3ライン（①炉心損傷防止、②格納容器破損防止、③SFP・停止時）で実施
 - ✓ シーケンス毎に最終確認者までの確認と必要な修正を行い順次提出

- TQUV の審査資料については、4/3（火）中に提出する。

以上